

FLORÉ21 ホットニュース

会長 小池潔のあれこれコラム

「お客さんの喜び」

若松は一年中、青々とした葉を保つことから長寿の象徴とされ、昔から神聖な植物として特別に大事にされてきました。花屋の世界でも松と千両は特別に珍重され、松と千両だけで市を立ててきました。

中でも松は「若松」と呼ばれる細長い青い松が珍重され、門柱に使われる門松も、この「若松」が使われています。お正月の多くの生け花もこの若松が使われます。

先週の日曜日に行われた「松市」ではこの「若松」の多くが青々とした松でなく赤っぽい葉に覆われている若松が大半を占めていた。

私たちは 11 月に入ってからは何度も松の産地に足を運んで状況を確認してきました。松の最大の産地である茨城の波崎では相当の被害が出ていました。

結果として「松市」では通年の 2 倍から 3 倍の高値が出てしまいました。青々とした若松を手に入れ事が出来なかった花屋さんがたくさん出てしまいました。

花の市場があり、花の仲卸がある。市場と仲卸の仕事は違わなくてはなりません。私たちは市場の下にいる仲卸ではいけないと思っています。また市場ではできない仕事も仲卸だからできることがたくさんある。

私たちの大事な仕事の一つがこの仕事です。

市場のセリで買う、しかし品物は少ない、異常な高値、手に入らない花屋さんがたくさん出てしまった。このことをすべて推察することが出来なくても、産地の状況から相当の松の需要が我々に来ることが予測できた。

そして市場で異常な高値が出て、手持ちの松ではお客さんの要望に間に合わない。ここから商品を集める能力、これこそが仲卸の仕事になる。

事前の備え、新たな状況、私自身、現在は何もしていませんが、全ての役員と社員でこの緊急事態を乗り越えられそうです。これからも足りない松の要望に応えるよう動いています。

なぜ今まで一度もなかった若松の変異が起こったか、はっきりしたことは分かりませんが、夏場の暑さが関係していると思います。標高の高いところで生産している松は波崎で起こった「赤ッ葉」は出ていません。これからますます温暖化が進みます。賢い生産者は上へ上へと生産地を移しています。

私たち仲卸にとって、これから大事なことの一つは「情報」だと思う。四方八方に網を張り、その情報を共有し仕事に反映させること。今回の「若松」問題の教訓です。

この若松の大本は新宿区若松町です。江戸時代、若松町に青々した松があり、それを江戸城に奉納していたことから「若松」と名をつけたと言われている。現在も若松町は新宿に存在しています。

フローレ 21 が何十年いや 100 年も超す仲卸として存在するには、「お客さんに喜んで頂ける仕事を続けられるか？」です。

お客さんの喜びは私たちが生きる最大の力になる。

OFLの部屋

大田店ほりえです。

先日、愛知県のイノチオ・フジプランツ株式会社さんに精華園の岩田さんと来期に作付けするカーネーションを探しに行ってきました！

足を消毒して、中に入るとカーネーション大好きなわたしにとってそこはまさに

♡♡天国♡♡

なかでも気になった品種をご紹介します！





メタリカビオラ

今回の品種選びで一番気になった品種です☆

紫好きにはたまらない品種です！

外に白く抜ける感じがまたとてもすてきでした

今期すでに山崎園芸さんが作られています

出荷はかなり少なく、見かけたらぜひ！

お買い求めください

お部屋に飾ると高級感が出ますね☆



ギザギザメタル（仮名）

こちらはメタリカローズ系の色合いのフリル咲です！

メタリック感バリバリで、しかもフリル咲！
いただいて帰り飾ってみたのですが日持ちも大変良かったです

こちらの品種は来期（2022年秋以降）に精華園さんが作付け予定です

楽しみです☆



クレタ

ベージュピンク系の期待のニューフェイス！

今期、愛知県・匠 三矢克典さんなどが出荷を始めています

クレオラがほとんどなくなってしまいベージュ系のカーネーションがわたしは大好きなので、久しぶりに「ベージュピンク」と言える品種が出てきたなあとうっとりしてしまいました

まだまだ今期は出荷少ないですが、久しぶりにとってもベージュピンクな品種！

他にもグリーン系おたくのわたしにはシーウィードやアクアグリーン、アレッサンドリアなど淡め系（いわゆるプラドミント系）も充実していて、来期が楽しみです！

コロナ渦で小売りのお客さま向けの品種の作付けが増えているので
複色系の作付けがだいぶ増えましたが、グリーン・白・淡ピンクやベージュなど
ブライダル系の品種の人気も復活してほしいものです☆



わたしの大好きな 『 ハルイロ 』

山崎園芸さんが作っています
春先になるとかわいいハルイロのだんごちゃんも店頭に並びますよ☆

大田店にはハルイロはだいたいいつも入荷
しているので、ぜひぜひ使ってください！

そしてかわいいなでしこも！



バルバトス



トロピックバタフライ

香川県JA香川あやがわ 岡田さんのなでしこ系です

バルバトスはとってもいい香りがして、ハウスに入っただけで、「あ、バルバトスいるな」と分かるくらいです

つぼみもまん丸で、とってもかわいいです♪



ソネットハーティ

昔からある品種ですがとてもかわいく
見えました☆

今年もこれからカーネーションがどんどんよ
くなってきます

精華園岩田さんの染めのカーネーションも
始まっているので、ぜひぜひ使ってみてくださ
い！

よろしくお願いいたします。

今年もありがとうございました

大田店 堀江 麻理

世田谷店おすすめ

世田谷店 宇賀神です。

皆さん、バラは好きですか？

僕は好きです。

新品種がたくさん生み出され覚えていくのは大変ですが、毎年新しい発見があります。



今回は、世田谷花き様で展示してあ
ったまだそこまで出回りがいいであ
ろう種苗会社のバラをスクープして
きました。

世田谷花き5F の特設会場にて

- イノチオ精興園様
- 今井ナーセリー様
- オランダウェブジャパン様
- 國枝バラ園様
- 京成バラ園芸様



個人的に気になったバラを何点かご紹介いたします。

まず一番に目をひいたのは

「**#紅華美**」

ハッシュタグも含めての名前です。

シーアネモネのような感じですが、血筋は違うそうです。



次は「ロサアマーロ」

このなんとも言えない色合いが、好き！！というお花屋さんは多いのではないのでしょうか。



こちらの、
「ヴィンテージ」も
同様に素敵です。

京成バラ園さんの
「マイネリーベ」

SP ですが大きく花弁も厚いので迫力がありました。色も白～ライトピンクになっていて長く楽しめそうです。





國枝バラ園さん「マジックソング」
 こういう色合いは賛否両論ありそうですが、個人的に好きです。



「プリンス オブ ペルシア+」



「SILVERY LIGHT」



イノチオ精興園さんの
 「ナイチンゲール」



「ファムファタール」

気づいたら紫系のバラばかり撮影していました。

毎年開催されていて、主に生産者の方向けという事ですが花屋の人も展示スペースに気軽に見に行けますし人気投票も行っていました。



生産者の人は作りやすい品種を選ぶのか、花屋さんが売りたい！と思う人気の品種が選ばれるのか来年の出回りが今から気になります。

このスペースには様々な生産者、農協様の一押しの花が並んでいるので、こういった展示会にはもっと足を運んで勉強しようと思いました。

仕入れの素☆ 葛西店

市場は松市も終わり、お正月の商材が段々と増えてくる時期になってきました。いい品物を逃さないように、気をもむ時期とも言えます。今日は、お正月の定番のハボタンの紹介をしようと思います。

山形市農協の品物です。生産者 7 名で約 8 万本を出荷する予定です。作っている品種は 16 品種。今年も例年通りに良い品質で出荷できそうとのこと。



アルタイル

ピンク・紫系の中輪タイプ

整った姿で、王道のハボタンといった感じがします。



エレガンス

大型の紫系。葉色はやや黒っぽく存在感のある一輪です。



ラッフルレッド

中型のちりめん系（ピンク・ムラサキ）
見ると欲しくなるハボタンです。

やや強めのフリンジが特徴的。



フェザーレッド

「高性種の切れ葉タイプ」とありました。
他の品種に比べ背が高く、ボリューム感のある品種です。





ラッフルローズ

クリーム系とピンクのバイカラー

フリンジがレッド程は強くない。



フェザーホワイト

こちらも高性種。大きめです。



ラッフルホワイト

程良いフリンジのある綺麗な白系。グリーンの葉の部分も淡い感じです。何か清潔感を感じる色合いですね。オススメです。



フレアホワイト

葉の形は、それ程特徴的ではないがバランスよく葉が展開しています。



ホワイトレディインプ

小型で可愛い感じの品種。
春の花と相性は良さそうです。
花丈も長くはない

晴れ姿

これぞ定番中の定番ですかねえ！

この山形市農協のハボタンは全体的に大きめの物が多く、エルフバケツの幅を大きくはみ出すくらいです。丁寧に出荷されて来ているので安心して使えそうですね。



もちろん他の産地からも素敵なハボタンは入ってきますので、楽しみにしてください。海老原さんの「染めハボタン」も入荷の予定です。



松市の前の金曜日にちょうど苔梅を下ろしている生産者さんがいました。

飯島さんと伺いましたが、フリージア生産もされている方だそうです。

大きめの一本物から細い苔梅の朴まで、軽トラの荷台にキッチリと積んできていました。

花屋さんで働いていた頃、お正月の生け花のお稽古の花材として苔梅の朴を毎年頼まれていた事を思い出しました。

その当時、このような細い苔朴を束ねた物があることを知らずに、太く大きな枝を何人分にもノコギリを使って切り分けたりしていました。



当時の私がこの光景を見たら、迷わず、この苔朴の束（写真の左側の物）に飛びついていただいことでしょう。（笑）

葛西店 柏木

【驚き！！】の提案 板橋店

板橋店の小池真紀子です！

寒い日が続きますが皆さんお元気ですか？

師走となりクリスマスとお正月の商材が一緒にせわしなくなっていますが、今回は 3 年前出張で訪れたオランダの花屋さんとアドベントについて紹介いたします。

アムステルダムでおすすめの花屋さんといえば Menno Kroon (メノクローン) の名前が出てくるかとおもいます。クリスマスのオーナメントの飾り付けをするため数日間お店をしめて店内の様子は覗き穴からうかがうような仕組みになっており、遊び心を感じました。アムステルダム滞在中に 2 回お店をみることができ、壁が外されたあとの店内の様子をごらんください。

この年はキノコが 1 つのテーマだったのかキノコの山になっています。

<<きのこの山>>



最近日本でも耳にする「アドベント (Advent)」とは、キリスト教において、キリストの降誕を待ち望む期間のことを意味します。

毎年期間はことなり、今年は 11 月 28 日からになっています。

代表的な儀式としては、家庭ごとに蝋燭を4本立てた「アドベントリース」を用意し、期間中の第一日曜日に1本目の蝋燭を灯し、翌週日曜に2本、その翌週に3本と本数を増やしながらか火をつけていき、クリスマスまでの日数を指折り数えます。



この儀式を日常に取り入れものが、アドベントカレンダーで、中にお菓子が入っていたり、化粧品メーカーが小さな香水や化粧品などを入れて販売するようになってきました。

<<キン肉マンサンタ>>



<<タコや熱帯魚など>>



